

町長と語る会の結果報告

町の広聴事業の一環として、7・8月の4日間にかけて「町長と語る会」が開催されました。
 小中学校PTA、福祉、商工業、農業など、各種団体から推薦いただいた方へ出席いただき、町長と直接話し合う形式で行われました。
 参加した皆様からは、日ごろから感じていることなどについてご意見等が出されました。



	意見	回答
公共交通	デマンド交通が土・日・祭日にも動いてほしい	デマンド交通は地域公共交通活性化協議会において関係機関と協議し、その結果に基づいて運行しています。休日運行は、町民アンケートでも要望が多く、検討事項となっていますが、コロナの際にタクシー業界も大変苦しい経営状態になり、運転手がいなくなってしまうため、すぐにはできない、難しい課題となっています。
商工	大型商業施設の誘致の考えは	郊外の大規模な土地の多くは市街化調整区域であり、開発や建物を建てるのが法律で制限されていますので、大型商業施設の誘致は難しい、許可が出ないという状況です。
	道の駅の建設の考えは	新4号国道沿線の効果的な土地利用について、新たな産業団地と道の駅の建設を想定しており、現在構想を策定中です。
農業	干瓢農家は稲わらが必要です。結束機購入に助成を	農業機械の購入経費の一部補助を行う「土地利用型経営体育成事業」のほか、譲っても良い農機具や農業資材をお持ちの方の情報を必要とする方へ提供する「農機具・農業資材のリサイクル制度」があります。農家の皆様に周知していきますので活用してください。
環境	ゼロカーボンシティ、脱炭素社会に向けた取組は	ゼロカーボンシティの実現に向けて、町地球温暖化対策実行計画の見直し作業中であり、計画に基づき必要な施策を検討していきます。国や県の支援策等を町ホームページで周知していますので活用してください。誰かがやれば良いという話ではないので、1人1人が取り組まなければならないことを、分かりやすく皆様に伝えるよう考えていきます。
婚活	結婚、特に出会いに対する支援を充実してほしい	「とちぎ未来クラブ」で様々な結婚支援事業を実施しています。中でも「とちぎ結婚支援センター」では、マッチングシステムを活用したパートナー探し事業を行っており、格安でプライベートも守られているので、登録してもらえよう働きかけをしています。また、商工会青年部で婚活パーティのような出会いの企画を計画しています。町でも県や宇都宮市等と協力して今後何かしらの支援をしていきたいと考えています。
防災	台風の際の避難所で、田川の東西で避難所を変えるなどは	台風で田川が越水した時は500名以上が避難されました。住んでいる学区の学校でなければ駄目という事ではなく、例えば田川の東側の人は近くの上三川小とか北小に避難していただくようお願いしています。高い所で水が来ないお宅の方は、家から出るとかえって危ないので、(避難所に)避難する必要はありません。
学校	小中学校体育館にエアコンを付けてほしい	現在、体育館には冷風機や大型扇風機を設置しています。エアコン設置のための補助金を活用するには、エアコン設置と同時に体育館の断熱化をする必要があります。このため多額の費用が必要となるので難しい状況にあります。
	物価高騰のため、給食の質を下げたくない	保護者の負担を増やさずに給食の質を維持するため、昨年度より、小中学校は町から、保育所等は県から、食費費に対して補助を行っており、今年度も引き続き実施予定です。

皆様のご意見を町長に届けませんか

町長メール … 町ホームページ ▷ 町長の部屋から
 町政にあなたの声を … 役場町民ホール、上三川いきいきプラザに設置の意見箱から

▶ 問い合わせ先=企画課 情報広報係 ☎ 9117



	意見	回答
計画	町を発展させるための基本的な考え方は	町が稼いで、そのお金で教育、福祉、産業振興とかにお金をまわすというイメージを持っています。稼ぐ方策はいろいろありますが、一つは新しい産業団地。企業が来て雇用も増え、固定資産税や法人税で税収が増えるというように。その他にも国から貰えるものは全て貰うようにしています。
	人口が増えるような計画を	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で人口減少を食い止めるために何が必要かという計画を立てています。今現在も県内で一番平均年齢が低い町で、保育所の定員を町長就任当初は410人位だったのを716人まで増やしました。それでも、若い夫婦の働き方が変わったり、家を建てたり、民間の開発業者が建てるとうまく埋まったりで、待機児童の数が減らない、というのが本町の特徴です。人口が伸びるのは難しいですが、町が稼いで、子育て支援を手厚くして、本町を選んでもらえるような施策を考えていきます。
ORIGAMI	いきいきプラザ南側に建設中の施設はどのような施設ですか	令和6年の5月にオープンを予定しています。名称は町内の小中学生から募集し「ORIGAMIプラザ」に決まりました。中央公民館、子育て支援センターの機能を併せ持つ複合施設で、教育委員会の事務局がこちらに移ります。また、町が進めるウォークアブルの中心地的な施設となります。建物は平屋建てのバリアフリーで、駐車場は94台。330名が収容できる多目的ホールや吉澤章記念室を始めとして、生涯学習機能として音楽室や学習室、和室、工作室、子育て支援センター機能として遊戯室やふわふわドームを設置したこともひろば、その他に皆で共有できるフリースペース等が設置される予定です。
折り紙	折り紙の文化を定着させるためにはどうするか	これまでも普及指導員の養成講座やORIGAMIフェスティバルの開催、学校教育での折り紙の活用などに取り組んできました。今後、町民の皆様と対話を図りながら折り紙が広く町民の皆様に愛される文化として定着するよう進めていきます。
医療	商店等と協力して計画的に進めてください	まずは折り紙の文化が町に定着して、どこの店でも折り紙が置いてあって、そこで足を止めてとか。あそこに行けば盛り上がっているよ、とか、そんなイメージを持っています。商店等に依頼する際は、是非ご協力をお願いします。
	重度心身障害者医療の「償還払い」を「現物給付」にしてほしい	障がいの重い方の医療費について、町では、医療機関で本人に負担いただき、後日助成する「償還払い」となっています。医療機関での本人負担が生じない「現物給付」に変えた場合、県からの補助金が毎年1,000万円程度減額されることとなるため、他の行政サービスに影響の出ないよう、取扱いは変えない方向で考えています。現物給付に変えても補助金が減額されることのないよう、県への働きかけを継続して実施していきます。

皆様からいただいた貴重なご意見等は、庁内で検討し、今後のまちづくり
 に反映させてまいりたいと考えています。
 町ホームページでは今回掲載した以外のご意見も掲載しています。

▶ 町ホームページはこちら



株式会社 東昭こすも 河内郡上三川町多功1928-1

人材募集

取引先は大手企業多数！
 「高収入」・「将来の安定」そして
 「一生モノのスキル」を手に入れてください。

①総合現場管理者 ②鉄塔塗装工 ③建築塗装工 ④プラストエ

昇給年1回、社会保険完備、寮完備、車通勤可

戸建もお見積り無料！ **まずはお気軽にご連絡ください！** 東昭こすも

職種

どうしようくん®

国土交通大臣登録